



Vol.8  
2015年6月



地方独立行政法人  
**加古川市民病院機構**  
Kakogawa City Hospital Organization

加古川西市民病院 Kakogawa West City Hospital  
〒675-8611 加古川市米田町平津384-1  
TEL:079-432-3531(代) FAX:079-432-3672

加古川東市民病院 Kakogawa East City Hospital  
〒675-0115 加古川市平岡町一色797-295  
TEL:079-437-2515(代) FAX:079-437-3806

## ●平成27年度を迎えて～新統合病院に看護をつなぐ～

加古川西市民病院・加古川東市民病院 統括看護部長・副院長：中森 えり

平成23年4月に加古川市民病院機構発足以来5年目の春を迎えました。地方独立行政法人として東西2市民病院体制になり、それぞれの得意分野を活かし補完しながら、新統合病院に向けてさらなるパワーアップをめざし、職員一同心を合わせて様々なことに取り組んでいるところです。地域の医療機関の皆様には日頃より格別のご理解・ご協力を賜り、当院の運営を支えていただき深く感謝申し上げます。

昨年より東西両病院の統括看護部長として、機構看護部全体をまかされ人事交流や東西合同の看護部内会議、教育体制の統一などを進めてまいりました。特に教育体制の統一化は喫緊の課題と考え、昨年より両病院の教育担当者を中心に、看護師のクリニカルラダー（臨床看護実践能力習熟度別段階）による教育の内容と評価の仕組みを合わせました。今年度より東西共通の教育プログラムとラダー評価による継続教育と人材育成を行っています。

また、地域包括ケアの重要さがますます叫ばれる現在、急性期病院において求められる「退院支援」のあり方を模索し、昨年から在宅ケア移行支援研究所代表の宇都宮宏子先生に院内研修の講師として指導していただいています。今年も年4回の研修会を予定し、第2回目以降は事例検討を中心に、入院中から退院後の生活を見据え看護の視点でどのような関わりができるか、患者・家族の意思決定支援をどのようにしていくのか、ディスカッションして共有し、学びを深めていきたいと考えています。

機構発足当初より西市民病院には休床病床がありました。平成25年度に25床、26年度に25床と徐々に稼働させ、この6月には残り18床の稼働を予定しています。一度閉鎖した病棟を再開するには多くのハードルがありましたが、看護師の確保と東西の協力によりここまで来られました。診療部門においても4月より消化器内科と外科が西市民病院に集約されましたので、増えた稼働病床を有効に活用できる環境がそろいました。東市民病院に紹介いただいている医療機関の皆様にはご不便をおかけするかとは思いますが、東西連携を強化し入院がスムーズに受け入れられるようにいたしますので、今後ともご紹介よろしくお願ひ申し上げます。

今年は東西で計42名の新卒看護師が入職いたしました。新人が育つまでにはまだ少し時間がかかりますが、フレッシュな若者が頑張っている姿はほほえましくもあり、病院にとって希望の光でもあります。この希望が来年の新病院につながりますように祈りつつ、ごあいさつとさせていただきます。



# ●整形外科の紹介

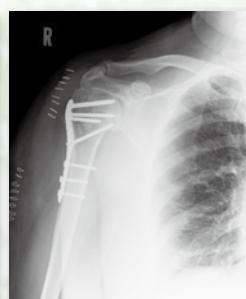
加古川西市民病院 整形外科 主任科部長(兼)リハビリテーション科 科部長：齋藤 寧彥

当院整形外科は現在、整形外科医3名の体制で主に ①骨折などの一般的な外傷・②変形性関節症などの関節疾患・③関節リウマチなどの疾患について治療しています。

外傷については大腿骨頸部骨折に対する人工骨頭置換術、転子部骨折に対する骨接合術をはじめ、上腕骨近位端骨折や橈骨遠位端骨折など高齢者の骨粗鬆症による骨折に対する手術が多く、ほとんどの患者さんが合併症を有するため、各科の先生と連携をとりながら、小切開によるプレート固定術(MIPO法)など、なるべく侵襲の少ない治療を心がけて治療にあたっています。また高齢者の大腿骨頸部骨折の術後は、回復期リハビリ病院と連携してクリティカルパスを運用し、スムーズな在宅復帰に向けた取り組みを行っています。脊椎圧迫骨折については基本的には外来での装具治療を行っていますが、外来フォローが困難な場合には病床に余裕があれば短期間入院の上、後方支援病院への転院をすすめるなど、病病連携・病診連携を積極的に推進するよう努力しております。



下肢骨接合術



上腕骨近端骨接合術  
MIPO

関節疾患に対しては従来からの人工股関節・膝関節置換術、鏡視下膝関節半月板切除術などに加え、症例はまだ少ないですが、鏡視下足関節固定術や距骨骨軟骨障害に対する鏡視下手術などを行っています。



人口股関節置換術



人口膝関節置換術



鏡視下足関節固定術

関節リウマチについては人工関節置換術をはじめ、腱断裂に対する腱移行術や関節形成術、外反母趾に対する矯正骨切り術などに対する治療を適切な治療計画に基づいて合併症の予防に配慮しながら早期回復と安定した治療効果の持続を目指して行っています。整形外科、内科とも昨年から関節リウマチを専門とする医師が着任しており、今後さらに力をいれてまいります。

急性期の治療が終了した患者さんには、地域のかかりつけ医である先生方に引き続きご加療をおねがいしております。

これからも各医療施設との連携を強化し、地域医療の充実を目指してまいりますので、よろしくお願ひいたします。

## ●外来を担当する看護師チームの紹介

### ◇外来チームです！



加古川西市民病院 外来 師長：花房 久代

外来診療部門は、小児科・産婦人科の病棟一元化をしている外来を除く、内科・外科・整形外科・脳神経外科・泌尿器科・眼科・耳鼻いんこう科・皮膚科・精神神経科・化学療法室の診療科を担当しています。質の高い外来看護を目指し医師、看護師、コメディカルなど多職種とのチーム医療に積極的に取り組んでいます。また一般外来の他に専門性を高めたストーマケア外来やフットケア外来などの特殊外来なども行っています。

4月より消化器疾患が西市民病院に集約され、より一層外来受診患者数も増え活気あふれる外来となっています。

どんなときも、患者さんを温かくお迎えし、患者さんやご家族が安心して医療が受けられるよう笑顔を忘れず思いやりを持った外来看護の確立を目指し今後も頑張ってまいりますので、どうぞよろしくお願いします。

### ◇内視鏡・放射線科チームです！

加古川西市民病院 内視鏡・放射線科 師長：岸田 美春

外来検査部門は、消化器内視鏡センター、放射線室を担当しています。消化器内視鏡においては、加古川東市民病院の消化器が加古川西市民病院に集約され、4月の内視鏡件数は、571件でした。また、放射線室では、CT、MRI、PETなど検査を受けられる患者さんが安心して安全に検査を受けられるよう介助を行っています。

消化器技師を取得している看護師、がん放射線療法看護認定看護師があり、質の高い医療、専門性のある看護を提供できるよう、日々教育、研修を行っています。

今後も地域の皆様に貢献できる市民病院として、安全な検査を提供していきたいと考えております。よろしくお願いいたします。



### ◇ベッドコントロール担当です！

加古川西市民病院 看護部 師長：長野 文子



この度5月20日より、ベッドコントロール担当になりました。役割としては、患者さんが各科外来での診察や検査・処置をうけた後、対象病棟にできるだけスムーズに入院できるように必要な情報提供と調整を図ります。運用し始めたばかりですが、医師をはじめ、外来スタッフや病棟スタッフの協力の元、現在はスムーズな入院受け入れが出来ています。今後、入院病床を地域住民の生命と健康を守るために急性期病院の役割が果たせるように運用していきたいと思います。

## ●『股関節センター』を開設しました。

加古川東市民病院 診療部長(兼)整形外科主任科部長：西山 隆之

2015年4月より『股関節センター』を開設しました。当センターでは、股関節疾患に対するより高度な専門医療を提供し、地域における股関節疾患治療の代表的施設として、より充実した診療活動を行います。

対象疾患は変形性股関節症、寛骨臼形成不全、大腿骨頭壞死症、関節リウマチ、急速破壊型股関節症、人工股関節のゆるみや感染、大腿骨寛骨臼インピンジメント(FAI)や股関節唇損傷、などの様々な股関節疾患です。

当センターでは、これらの疾患に対して、股関節外科に熟練した医師と看護スタッフならびにリハビリテーションスタッフにより、最先端の治療を行います。

人工股関節全置換術は最小侵襲手術(MIS)を原則として行っています。また、治療に難渋する人工股関節再置換術や、人工股関節手術が適応にならない若年者に対する骨温存手術も積極的に行ってています。寛骨臼形成不全症に対しては寛骨臼回転骨切り術、大腿骨頭壞死症に対しては大腿骨頭回転骨切り術、股関節唇損傷に対しては股関節鏡手術、というように個々の患者さんの病態に見合った手術を行います。

昨年度の手術実績は人工股関節48例、人工股関節再置換5例、骨切り術7例であり、特に再置換術や骨切り術は、特殊な手技を要するため、東播地区はもとより、兵庫県内各地域よりご紹介をいただいております。

最先端の手術と確実なリハビリテーションにより、痛みをとることはもちろんのこと、退院後の生活を楽しく不自由なく過ごすことを目標に治療に携わっております。診断や治療に苦慮する股関節症例がございましたら、是非ご紹介お願ひいたします。

## ●外来の紹介

加古川東市民病院 外来看護師長：丸山 恵子

加古川東市民病院外来は、内科、外科をはじめ13診療科があります。外来患者数は約500人/日、救急車受け入れ件数は約200件/月を数え、昼夜を問わず24時間体制で循環器疾患患者の受け入れを行っています。患者さんにとって最適な治療ができるように各診療科が相互に連携しながら、治療に当たっています。外来看護師は、受診問診、患者さんのトリアージ、救急患者対応、患者さん

への教育指導、各種検査の補助などに取り組んでいます。さらに、救急看護認定看護師、心不全認定看護師、心臓リハビリ指導士、リンパドレナージセラピストなど、専門的な資格を生かした看護外来を充実させていきたいと思っています。

また、高齢化が進み、在宅療養の中で医療・介護が必要な患者が増加しています。退院後の療養生活を安心しておくことができるよう、外来と病棟、さらに地域との連携がスムーズに行えるように努力してまいります。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。



## ●褥瘡対策チームの紹介

加古川東市民病院 形成外科主任医長：岩谷 博篤

褥瘡は、皮膚の一定部位に持続的圧迫が加わり、皮膚への血流が途絶え、皮膚が壊死した状態であり、その直接的な要因に加え、局所的要因として摩擦・ずれ、失禁・湿潤、皮膚疾患など、全身的要因としての低栄養、やせ、加齢・基礎疾患などが加わって褥瘡が発生しやすくなります。そのため、各専門職種がチームとして活動することによって、褥瘡の予防・治療を行う必要があります。

当院では、形成外科医師、皮膚・排泄ケア認定看護師が中心となり、各病棟の看護師、薬剤師、理学療法士とともに褥瘡ができている患者さんに週1回、病室に訪問し治療や事例検討会を行っています。褥瘡対策チームは「院内の褥瘡発生患者0」を目指し、褥瘡発生事例の検討、評価を月1回褥瘡委員会にて行い、発生要因のフィードバックを行います。

また、手術的な治療が必要であれば、形成外科にて治療を行っております。今後とも、地域の褥瘡患者さんに対する治療を積極的に行ってまいりますので、よろしくお願い申し上げます。



## ●臨床工学室紹介

加古川東市民病院 臨床工学室副技師長：尹 成哲



臨床工学室は、人工呼吸器や人工心肺装置、人工透析、ペースメーカーなど患者さんの生命に直結する生命維持管理装置の操作、保守管理を行う部署です。

当院は循環器を主体とした急性期病院であるため、特に心臓カテーテル検査(CAG)・治療(PCI)や、緊急の人工透析やペースメーカー、植込み型除細動器(ICD)などのチェックを日常業務として行っています。近年では内視鏡検査・治療にも臨床工学技士が携わるようになり、より一層、安心・安全な医療を提供できるよう日々向上心を持って業務に取り組んでいます。

臨床工学技士は現在、12名が従事しており、近隣施設でもほとんど行われていない臨床工学技士による当直体制をとっており、24時間365日いつでも迅速に患者さんに対応できるよう努めています。

医療機器に関する安全確保はもとより、地域の医療機関との連携を密にして患者さんからの信頼を得られるよう、スタッフ一同取り組んでいきます。今後ともご指導のほどよろしくお願ひいたします。

# ●外来診療表(加古川西市民病院)

平成27年6月1日現在

新患受付 8:00~11:00 再来受付8:00~11:00

※日程表は随時変更がありますのでご留意ください。

曜日	月	火	水	木	金	
科名	午前	午後	午前	午後	午前	午後
総合内科	鎮西	白木(大西) (検診二次)		鎮西 (高血圧)	宇高(葉) (検診二次)	
糖尿病内科	高山		樋谷	浜口●		樋谷●
総合内科	西澤● (消化器)			名村●		山根● (イウマチ・膠原病)
消化器内科	田村● 長谷川		古松● 中村●	久禮● 孝橋●		寺尾● 山城
呼吸器内科	西馬●		植田●	竹中●	禁煙外来(2週毎)	西馬●
循環器内科			大西●	白木●	石川●	白木●
腫瘍・血液内科	岡村		川本●	岡村		岡村
リウマチ・膠原病科	田中●		山根●		葉	田中●
腎臓内科		泉			西(第4)	
フットケア外来		担当医		担当医		担当医
緩和ケア外来				担当医		
	検査	上部内視鏡	下部内視鏡	上部内視鏡	下部内視鏡	上部内視鏡
精神神経科	診察	担当医●	担当医●	担当医●	担当医●	担当医●
		1.河野 2.吉住 3.蓬莱	1.河野 2.吉住 3.村尾	1.西村 2.吉住 3.北	1.河野(物忘れ外来) 2.内藤 3.松山	1.河野 2.吉住 3.新光
	検査	新開 心理検査(予約)			増田 心理検査(予約)	富田 心理検査(予約)
放射線科	検査	土師	診察はありません	清水	土師	土師
		放射線治療		放射線治療		
	検査	特殊撮影	特殊撮影	消化管透視	特殊撮影	消化管透視
		MRI・CT	MRI・CT	MRI・CT	MRI・CT	MRI・CT
小児科	診察	1.親里● 森川 発達フォローアップ	1.西山● 横田 発達フォローアップ	1.沖田● 西山 代謝	1.植林● 森沢 発達フォローアップ	1.米谷● 植林 アレルギー
		2.石森 森沢 発達フォローアップ	2.米谷 沖田 小児神経	2.森川 親里 小児神経	2.中尻 予防接種	2.親里 親里 小児神経
		3.橋本 西山 内分泌	3.中尻 石森 腎臓	3.平田 米谷/大西 発達フォローアップ	3.平田 橋本 アレルギー	3.沖田 中尻 小児神経
		4.澤 村田 神経発達	4.柳原 平田 アレルギー	4.永瀬 乳児検診 シナジス外来	4.大西 石森 腎臓	4.橋本 西山 在宅医療
	検査			坂崎/鶴内 (永瀬)循環器	心エコー (大山)	心エコー (澤)
	心理	岡田 立本	岡田 立本	岡田 立本	岡田 立本	岡田 若松
外科	1.金田● (肝胆脾外科外来)	1.金田● (肝胆脾外科外来)	1.担当医●	1.金田● (肝胆脾外科外来)	1.原田●	1.酒井●
	2.布施		2.西村	2.森本 3.西原● (乳腺外来)	2.裏川	2.谷
小児科	久野●	安福(予約)	久野● (予約のみ)	手術	安福●	安福(予約)
整形外科	新患	担当医 10:30まで	福田●	代診	奥町●	齋藤●
	再来	再来診察はありません。	奥町	再来診察はありません。	齋藤	福田
脳外科	石原●		石原●	石原●	石原●	診察はありません。
産婦人科	1.奥 2.房 3.山田隆● 初診	1.奥 2.川口 3.山田愛● (1・3・5週) /上田● (2・4週)	1.藤井 2.太田 超音波 3.山田愛● (1・3・5週) /上田● (2・4週)	1.障子 2.上田 3.奥● 手術	1.山田隆 2.上田 3.太田● 手術	1.房 2.山田愛 3.太田● 手術
		助産外来	助産外来	助産外来	助産外来	助産外来
耳鼻科	安井 蓼原 10:30まで 聴力検査	手術	安井● 蓼原 聴力検査	安井(予約) 蓼原(予約) 聴力検査	蓼原(第1,3,5)● 安井(第2,4)● (1診のみ) 聴力検査	予約検査
眼科	1.原● 2.盛 3.下山 4.辰巳 (小児手術)	子供外来 (田剛/樋谷/辰巳) 手術 レーザー治療	1.樋谷● 2.田岡● 3.別所 4.藤岡(第1,3,5) 糖尿病外来(第2,4) (手術)	1.下山● 2.盛(11:00~) 3.原 (第1週は休診) 4.藤岡 (硝子体注射)	検査 手術 レーザー治療	1.下山 2.樋谷 3.別所● 4.藤岡 手術 (手術) レーザー治療
泌尿器科	担当医●	担当医●			コントラ(下山) 術前検査	1.別所 2.樋谷 3.原●
	岡	検査	安福	検査 第2・4 ED外来	手術 (診察はありません)	岡
皮膚科	1.山田● 2.五木田	検査	1.山田 2.五木田●	検査	1.山田 2.五木田	検査

インターネット予約枠 ●病診連携医師

★診療の都合上、診療医が変更となる場合がありますのでご了承ください。

※精神神経科の初診受付は完全予約制になります。

# ●外来診療表(加古川東市民病院)

平成27年6月1日現在

科	診察室	月	火	水	木	金	
内 科	11	午前	安田	中村	清水	笠原	角谷
		午後	*	中村 末梢血管外来	清水	笠原	角谷
	12	午前	寺尾 消化器内科	担当医 消化器内科	山城 消化器内科	佐藤 消化器内科	担当医 消化器内科
		午後	梅澤 呼吸器内科	*	*	羽間 呼吸器内科	*
	13	午前	高見	本多	中村	古田 高血圧外来	嘉悦
		午後	高見	本多	*	*	*
	14	午前	中西	安田	辻	本多	山名
		午後	*	*	*	後藤 腎臓内科	*
	16	午後	*	*	山根 リウマチ科	*	*
	22	午後	*	担当医 予防接種 12:30~	*	*	*
	23	午前	*	藤井 腎臓内科/第2のみ	*	*	*
		午後	松岡	*	*	*	*
	25	午後	*	笠原	*	*	*
	27	午前	宇高 予約のみ	*	*	*	*
小児科	33	午前	清水	藤岡 脂質異常外来	鷲田 神経内科	神野 糖尿病外来	*
		午後	清水	角谷	大西 裕	芳野 糖尿病外来	古和 神経内科
		午前	担当医 弁膜症外来	*	中岡	大西 祥 予約のみ	*
	37	午後	*	*	*	担当医 ペースメーカー外来	*
		午前	吉川 腎臓内科	*	*	*	*
	72	午前	佐々木	谷中	井上	谷中	三舛
	74		三舛 10:00~	井上 10:00~	佐々木 10:00~	三舛 10:00~	佐々木 10:00~
	76		*	*	*	*	*
外科	72・74	午後	*	藤本 72	*	藤本 74	*
	72・74		谷中 アレルギー外来 14:30~16:00 74	*	谷中 喘息外来 14:30~16:00 74	井上 心・肝・腎 14:30~15:30 72	担当医 乳児検診 14:00~15:00 74
	72・76		井上 夜尿症外来 76 14:30~16:00	吉田 夜尿症外来 76 第1週 14:30~16:00	*	佐々木 神経外来 76 14:30~16:00	担当医 予防接種 72 14:30~16:00
	21	午前	原田 直	酒井	酒井	金田	金田
	25	午前	西山	*	西山	織邊	西山
	26		原田 義	*	織邊	熊谷 宏	熊谷 宏
整形外科	25	午後	*	*	西山 股関節外来	*	*
	22	午前	北野	*	北野	*	北野
	23		岩谷	*	岩谷	*	岩谷
	22	午後	*	北野	*	*	*
	23		岩谷	*	前田 第2・4	*	*
形成外科	27	午前	*	大保	*	脇山	*
	27		*	大保	*	脇山	*
	25		*	*	*	泉 智	*
心臓血管外科	83・84	午前	*	山下	*	長又 予約のみ	*
	27	午後	*	大保	*	脇山	*
	25		*	*	*	泉 智	*
産婦人科	83・84	午前	*	山下	*	長又 予約のみ	*
《乳癌検診》	83	午後	*	*	*	泉 乳癌検診	*
歯科 口腔外科	91	午前	柚島 石田・辻 (松田)	橋・柚島 辻・松本 (松田)	橋 柚島・石田 (松田)	長谷川	橋・石田 辻・明石 (松田)
	91	午後	橋・柚島 石田・辻 (松田) 14:00~	橋・柚島 石田・辻 (松田) 14:00~	柚島 石田・辻 (松田) 14:00~	長谷川 14:00~	柚島 石田・辻 (松田) 14:00~
放射線科			中村	中村	中村	中村	受付 8:30~
眼 科	75	午後	*	*	*	担当医 入院患者のみ	木曜日 受付 (入院患者のみ) 12:45~13:45 診察 13:00~14:00

※\*は診察がありません。

※  の部分が変更箇所です。

※人間ドック 脳疾患検査(月～金)13:00～

肺癌検査(木・金)13:00～

※( )は研修医です。

## ●第5回 地域連携会議を開催しました

平成27年5月14日に加古川プラザホテルで加古川市民病院機構の主催する地域連携会議を開催しました。地域の医療機関関係者のみなさま121名を迎え、当院スタッフ186名と合わせて307名の参加となりました。

第1部では、神戸大学医学部附属病院 院長 藤澤正人先生に「未来の医療を創造する神戸大学と関連病院～診療・教育・研究における変革～」というテーマでご講演いただき、その後当院から、大西統括院長「東西市民病院の現状について」、寺尾副院長「消化器センターについて」、金田副院長「集学的がん治療について」の3名が講演をいたしました。第2部ではみなさまと意見交換を行いました。貴重な時間を持つことができ、大変嬉しく思っております。

今後も、地域の医療機関関係者のみなさまと情報交換を行い、より良い地域連携に努めてまいりますので、どうぞよろしくお願ひいたします。



## ●地域連携研修会「退院支援・退院調整研修」を開催しました

平成27年5月13日加古川東市民病院（西市民病院はWeb中継）において地域連携研修会を開催しました。講師に宇都宮宏子先生（在宅ケア移行支援研究所 宇都宮宏子オフィス）をお招きして、「病院の時代から、地域包括ケア時代へ～この町でいきるために～」と題して講演をしていただきました。

講演の内容は、『患者さんが「どこで、どう生きたいか』の自己決定支援をし、望まれた療養方法を可能にするために人的・物的・経済的な環境を整えることが大切である。患者さんは生活者であり、入院はあくまでも



通過点であるため、生活の場へ帰れるように支援していく。そのためには地域と早期からの協働・連携が必要である。』という内容でした。

参加した看護師からは、「自分の意識が変化した。」「病棟看護師の役割がわかった。」「外来から始めなければならないと思った」などの感想が聞かれました。**『夢を持って地域包括ケアを実現！』**そんな連携に取り組んでいきたいと考えていますので、どうぞよろしくお願ひいたします。



### 加古川西市民病院 地域連携室

TEL (079) 434-2059(直通)  
FAX (079) 434-2033(直通)

### 加古川東市民病院 地域連携室

TEL (079) 437-3285(直通)  
FAX (079) 437-3286(直通)